

連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!!

労福協

2025 新年号
だより

(一社)静岡県労働者福祉協議会



静岡県労福協 HP



労福協だよりを
閲覧できます

2025新春歌会はじめ

【特集】

能登半島ボランティア派遣1次隊活動報告

労働者自主福祉運動体験学習会

冬休み子ども食料支援

フードバンクからのお知らせ

SDGsアクション

労働金庫からのお知らせ

静岡県生協連からのお知らせ

ALWF 福祉基金協会からのお知らせ

ユニオントラベルからのお知らせ

退福協・グリーン友の会 活動報告

運動継承!

不易流行

NPO団体活動紹介

地域・地区労福協活動紹介

地区労福協事務局長の
ワレトーク No.55
(磐田地区労福協)

人物登場



みなさんと
ともに歩んだ 60年
初心忘れず 連帯・協同



(一社)静岡県労働者福祉協議会
理事長 中西 清文
多くの方のご支援のおかげで60周年を迎えることができました。これからも、より多くの方々と繋がり、連帯・協同できる関係づくりに努めていきます。

縁結び つながり合って 支え合う
はたらく人と 家族と共に



静岡県労働金庫
理事長 増田 泰孝
静岡ろうきんは、中期計画「縁」を以てはたらく人とその家族、地域のひととの「縁」をさらに深めろうきんに関わるすべての人々の「しあわせ」をめざします。

人と人寄り添い向き合い 助け合い
みんなで作る 築く 希望の未来



こくみん共済coop 静岡推進本部
本部長 鈴木 隆博
日本で、世界で、日々さまざまなことが起きています。閉塞感漂う世の中ですが、未来に希望がもてるよう、今年も皆様と共に、共済を通じて、安心のネットワークを広げて参ります。

助け合う ネットワークの 広がり
一人ひとりの 思いに感謝



静岡県生活協同組合連合会
会長 稲垣 滋彦
地震、台風、豪雨と大きな災害が続いた2024年。全国から多くの募金が寄せられ、復興支援ボランティアへの参加がありました。ボランティアを希望しても現地との関係で参加がかなわない方もいらっしゃいましたが、助け合いの思いの広がりにより勇気づけられました。本年は良い年に。

2025 新春 歌 会 はじめ



新年あけまして
おめでとう
ございます。

誰ひとり 取り残さない 社会へと
いつでも傍に ライサポセンター



(公財)静岡県労働者福祉基金協会
理事長 角山 雅典
目まぐるしく変化する時代の中で一段と拡がりつつある格差社会、ライフサポートセンターには日々、様々な相談が寄せられています。私たちはこのような時代だからこそ、困っている方々に寄り添い、いつでも傍にいる存在として、勤労者とその家族が安心して暮らせる社会の実現をめざし、引き続き、取り組んでいきます。

一日も早い復旧願いつつ
能登の明日は我らとともに



(二財)静岡県勤労者信用基金協会
理事長 赤池 浩章
元日の団欒を襲った能登半島地震から一年が経ちました。災害は私たちの暮らしにいつ訪れるかわかりません。共助・互助が尊重される社会を共にめざしましょう！

新年をむかえ、皆様方の今年はどうの年の想いを馳せているでしょうか？皆様に支えられ今日までこれたことを感謝するとともに、これからも「安心して働き暮らせる社会」をめざして、引き続きのご協力をお願いいたします。
干支の中で、巳(蛇・へび)は第六番目に位置し、その神秘的な存在感と知恵の象徴として知られています。蛇は古来より再生と変化の象徴とされ、その脱皮の様子から新たな始まりや成長を意味します。また、蛇は静かに、しかし確実に目標に向かって進む姿勢を持ち、私たちに忍耐と知恵の重要性を教えてください。

新春の光に照らされて、蛇のごとく静かに、しかし確実に進む一年を迎えます。古の知恵を持つ蛇のように、私たちが知恵と勇気をもって未来を切り開いていきましょう。さて、新春を迎え、各福祉事業団体の代表者の皆様に、新春の想いや活動を詠んでいただきました。皆様の詠む歌から、この新しい年に幸運と繁栄をもたらすことを願っております。
本年もよろしくお願いたします。

気が付くと 年金受け取る 歳近づく
振り返りつつ 老活を楽しむ



(二財)静岡県年金福祉協会
専務理事 杉山 裕保
あつという間に年金を受ける年齢は近づきます。これまで振り返り、老後の過ごし方を考える「老活」を始めませんか。
年金セミナーは老後の安心を手助けします。

誰のため 何のためかを忘れずに
現場目線で 寄り添う活動



(株)静岡ユニオントラベル
代表取締役社長 菅 勝幸
労働組合の本分である、「組合員の雇用を守り、労働条件を向上させる」ことを常に念頭に活動してまいります。今年もどうぞよろしくお願いたします。

【能登半島】 ボランティア派遣 1次隊の活動報告

能登半島は 2024 年元旦の地震で大きな被害を受けましたが、9月 21 日から 23 日の記録的な豪雨により、輪島市や珠洲市を中心に被害が拡大し、避難先の仮設住宅も浸水する二重災害に見舞われました。

そんな中、9月 27 日から 29 日にかけてボランティア派遣の第 1 次隊として現地に赴きました。幸いにも静岡県の対口支援先である穴水町は豪雨の被害が少なく、引越しのお手伝いを 2 軒行いました。1 軒目の割烹旅館では厨房器具や仏壇の運搬を、2 軒目の神社の宮司宅では生活用品を仮設住宅へ移動し、神社関連の荷物を神殿へ搬入しました。支援者からは「片付け作業が進み、気持ちが晴れたことで前向きに頑張る意欲が湧きました」と感謝の言葉をいただきました。

右手の親指を曲げて撮るポーズは、能登半島を応援するポーズだそうです。これからも被災者の方々が前向きに生活再建に取り組むことができるように、この現状を風化させることなく、支援を続けていくことが大切です。地震発生から 1 年が経過しましたが、引き続き皆様のご協力をお願いします。



能登応援ポーズで
復興祈願
(1次隊メンバー)



引越し作業の
風景



労働者自主福祉運動体験学習会

～神戸・淡路島で開催～

昨年に続いてこくみん共済 coop と共催で神戸・淡路島に訪問し、労働者自主福祉運動体験学習会を開催しました。今年の体験学習会は地域・地区労福協の会員団体、事業団体（ろうきん・こくみん共済 coop・静岡県生協連・連合静岡・福祉基金協会）、静岡県労福協の役員・担当者、総勢 41 名が参加して、労働者運動・協同組合運動の歴史を学び、講義・見学・意見交換を体験共有し、より相互理解を含めることができた学習会となりました。

1日目 (12月1日) 賀川記念館

【講演】～賀川豊彦はガンジー、シュバイツァーと並んで「世界 3 大聖人」と称されている人物で、救貧・防貧、さらには日本における「協同組合の父」として助け合いの社会づくりに尽力された活動家です。こくみん共済 coop、生協、労働金庫などの協同組織設立の基礎を築き上げました。仕組み作りと実践がともなった功績を賀川記念館 西顧問から講演を受けました。

【分散会】4 グループに分かれて、講演を受けての意見交換を行いました。歴史を学ぶ大切さ、体感したことを行動に移していく重要性などを共有しました。2 日目移動中のバス乗車中に各グループの代表者が報告をしました。分散会で出された意見交換の内容を報告書にまとめ、提出いただいたグループ発表者（三菱電機労働組合静岡支部 大川執行委員）のレポートを下記のとおり、掲載させていただきます。



今の私たちが当たり前前に享受している " 普通 " や労働環境について、先人達が大変な苦勞をしてそしてどんな想いで形づくられた上にあるものであることを一人でも多くの人に伝えていきたいです。

そして、その思いを行動に移していきましょう。

今回の参加者である皆さん労働組合関係者の方々は、ある程度社会活動への理解があり受け入れやすいと感じますが、一般組合員の中には話を聞く前から忌避感を抱く方も多いです。

そこで、我々グループとしての共有は「不易流行、そして広報と実行」です。

まずは困っている人に声をかけ、その方々の事例を共有しながら一緒に解決していくことで、我々の活動を実感してもらえようと思います。

西講師のスライドには「雲の上には青空がある」と書かれていましたが、例え絶望を抱いていても希望を捨てないことを伝えたいと解釈しました。(一部抜粋)

新川地区のスラムもそうですが、困っている人ほど明日の生活工面に精一杯で、なかなか大局的に物事を見るのが難しいです。

困難にぶつかり近視眼的になってしまっている方にこそ、私たちが今回得た知見や繋がりを通じて、集団で解決する手助けをする活動や、利用しやすい仕組みづくりが重要だと感じています。

今回得た共感と、それに繋がる行動をもって、例えば 50 年後、2070 年の人々が 2020 年代を振り返った時、「当時の人々が動いてくれたおかげで今があるんだ」と感じてもらえるように、今の常識に満足せず、僅かでも改善できることを見つけ・広げる活動をしつつ次の世代にバトンを渡し、新しい時代のスタンダードを作っていけるように頑張りたいと思います。



2日目 (12月2日) 北淡震災公園

【講演】震災の語りべ～阪神・淡路大震災の経験と教訓を語り部の米山（こめやま）総支配人から講演を受けました。自然災害の防災は困難であるが、減災は可能で、家具の転倒防止・窓ガラスの飛散防止など具体的な対策が紹介されました。ひとつの想定に縛られず、その状況下で最善の避難行動をとり、教訓として「自分の命は自分で守る」ことが大切だと語られました。

【見学】野島断層～地震による地面のズレ、建物家屋のひび割れ、傾きなどから、地震のエネルギーの大きさを体感しました。

参加者からは今回の経験を踏まえ、支え合うこと、助け合うこと、つながることの大切さを学び、活動の継承、不易と流行を心にとらえて活動に取り組む、言うだけでなく実行することの大切さを訴求するなど、多くの感想を寄せてもらいました。今回の体験が伝播されることを期待します。



冬休み子ども食料支援の活動

2024年12月7日に4年目の取組みとなります「冬休み子ども食料支援」。ダンボール箱の組み立てから食料品箱詰め・配送作業を行いました。

学校が休みとなり給食が無い冬休みの期間、そしてクリスマス・お正月と1年の節目を迎えるこの期間にひとり親のお子さまがいるご家庭へ食料支援活動を行いました。

昨年来の物価高騰は加速度的に進み、低所得世帯割合の多いひとり親のご家庭の暮らしは厳しさを増しています。

ひとり親家庭への支援活動をしている「静岡県ひとり親福祉連合会」、「シングルペアレント101（ワンオーワン）」と連携して、専用段ボールに食料品と事業団体から提供されたチラシ、ノベルティ用品を詰め合わせ、食料支援を希望しているご家庭に配布する活動を行いました。

食品はクリスマス、お正月にあたたかな食事を楽しんでいただける品物を「ユーコープ」で取り扱っている食品の中から選定し、提供しました。

2024年3月に移転新設されたユーコープ静岡ベース（静岡市駿河区恩田原）において、食料品の箱詰めから梱包・配送を、静岡県ひとり親福祉連合会、シングルペアレント101（大学生も含めて参加）、ユーコープ、静岡県生協連、静岡県労働者福祉基金協会、静岡県労協の6団体から総勢50人により実施しました。

配付にあたっては、静岡県ひとり親福祉連合会、シングルペアレント101の各団体の担当者が配布会などで、お子さんと一緒に来る親御さんに困りごとは無いかなど個別に声掛けをしながら、年末までに手渡すようにしています。



フードバンクふじのくに活動報告

foodbank FUJINOKUNI



いつもフードバンク活動へご協力いただき、誠にありがとうございます。

昨年も無事に夏季フードドライブを行うことができ、多くのボランティアさんの助けを借り、仕分け作業まで完了しました。2024年夏季フードドライブの結果は、回収拠点数340か所、回収9.1トンとなりました。物価高騰、コメ不足の影響を受ける形となり、一昨年同時期と比べ約3割ほどの減少となってしまいましたが、それでも多くの方からのご寄贈をいただいたことに感謝をいたします。また、生活にお困りの方に確実にお渡しすることをお約束いたします。

また、前回の労福協だよりで触れましたとおり「10周年記念事業」を行っており、昨秋はようやく涼しくなってきました。

また、特に10月は食品ロス削減月間であることから

様々な団体と連携し、20を超える多くのイベントに出展させていただきました。

特に8月の「フェスタシズウェル」、10月の「ジロチョウマーケット（清水市民活動センター周年祭）」、11月の「ミックスマーケット」「食品ロス削減推進イベント」では、パネル展示・フードドライブ・仕分け体験ゲームを出展し、合わせて150組以上の方がチャレンジしてくださいました。実際の寄贈品を使用して、回収可能な食品かどうか判断してもらうゲームですが、このゲームを通して参加者の方と、なぜこの食品が回収できないのか？賞味期限が探づらいのか？なぜ回収から使用するまでタイムラグが出てしまうのか？など、いろいろな話をするのができ、私としましても、非常に楽しかったです。

この「仕分け体験ゲーム」、どこかで見かけることがありましたら、ぜひチャレンジしてみてください。また、冬のフードドライブも始まります。引き続き、フードバンク活動へご協力の方、よろしくお願いいたします。

つづけるSDGs はじめるSDGs



「持続可能な社会のために ナマケモノにもできるアクションガイド」(国連広報センター)にある行動例(レベル1~4)にあわせて紹介します。今回は「さかな愛」あふれる綺麗に魚のイラストを描いていただいた「さかなクン2号」さんから寄せられたおはがきをご紹介します。皆様からもイラスト入りのSDGsお待ちしております。(カラーで掲載できなくてごめんなさい。)



【読者の方からのご紹介】
御殿場市 さかなクン2号 さん

僕は3才の頃からさかなが大好きになりました。水族館も・釣りも大好きです。魚釣りではキスを釣って天ぷらにして(自分でさばきます)食べるのが最高です。あじは骨も油で揚げて骨まで食べます。魚をつったり、まるごと食べることが SDGs につながります。(原文掲載)



あなたが取り組んでいる身近なSDGsの活動をご紹介します。

寄稿いただいた方の中から掲載させていただいた方に粗品をプレゼントさせていただきます。

■応募要領 あてはまると思われる「レベル番号(1~4)」と「アクション」(40文字程度)をハガキ・FAX・e-mailのいずれかでご応募ください。掲載にあたっては、市町村名とイニシャル(あるいはニックネーム)で紹介させていただきます。

■締切日 2025年2月14日(金) [消印有効]

■記載項目 ①お名前②電話番号③郵便番号と住所④「レベル番号(1~4)」⑤「アクション」⑥ニックネーム

応募先 〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1 「県労福協だより編集係」 FAX054-273-3110

アクション、レベル番号はメッセージにお願いします。



応募する
をクリック

E-mailは労福協ホームページの「応募する」をご利用ください。

インターネットバンキングで定期預金をお預入れの方へ

〈ろうきん〉金利上乘せ定期

Web版定期

2024年11月1日(金)～2025年4月30日(水)まで

お預入金額
一口あたり
1,000万円
未満

〈静岡ろうきん〉ホームページ内の「ろうきんダイレクト」(インターネットバンキング)のお申し込みが必要です。
「ろうきんダイレクト」(インターネットバンキング)から、いつでも簡単に定期預金のお手続きができます!

6カ月・1・2年定期 **+0.12%** プラス

店頭表示金利に金利を上乘せさせていただきます。

3・4・5年定期 **+0.22%** プラス

※金利上乘せの適用は初回満期日までです。自動継続された場合は、その時点での店頭表示金利で更新となります。
※金利上乘せ幅については、お取扱い期間中も見直しさせていただく場合がございます。詳しくは、お近くの〈静岡ろうきん〉営業店へお問合せください。
※当金庫の利率によりお客さまへ事前にご知らせすることなく本商品の取扱いを終了する場合がございます。

対象となる方

- キャッシュカードが発行されている、〈静岡ろうきん〉総合口座(普通預金口座)をお持ちの個人の方で、事前に「ろうきんダイレクト」(インターネットバンキング)をご契約いただいている方。
- ※「ろうきんダイレクト」(インターネットバンキング)によるお預入れの定期預金が対象となります。

お預入れ金額

- 1口あたり500円以上1,000万円未満(1円単位)
- ※お一人さまあたりの上限はございません。
- ※1,000万円以上のお預入れの場合は、2口以上に分けてお申込みください。

対象となるご預金

- 「スーパー定期」【お預入れ期間6カ月・1年・2年・3年・4年・5年】
- ※対象期間中は、上記の定期預金が金利上乘せの対象となります。
- ※ご本人さま名義の定期預金に限ります。

- ※キャッシュカード発行済の〈静岡ろうきん〉総合口座(普通預金口座)をお持ちのお客さまは、〈静岡ろうきん〉ホームページから「ろうきんダイレクト」(インターネットバンキング)をお申込みいただけます。
- ※「ろうきんダイレクト」(インターネットバンキング)のお問合せは、ろうきんダイレクトヘルプデスクまたはお近くの〈静岡ろうきん〉へ。
(フリーダイヤル) 0120-189-609 (9:00～21:00)

ご注意事項

- ATM、店頭でのご契約はできません。本商品をご利用の場合には、「ろうきんダイレクト」(インターネットバンキング)からお手続きください。
- ※「ろうきんダイレクト」(インターネットバンキング)内の「商品の選択」ページより、ご希望の定期預金商品をご選択ください。
- 表示は税引前の上乗せ金利です。利息には、「復興特別所得税」を含め、原則20.315%の税金が課されます。
- マル優(障がい者等の少額貯蓄利子非課税制度)の適用を希望される方は、各営業店までお問合せください。
- 中途解約の利率は、別に定める中途解約利率が適用されます。
- Web版定期の作成は、2025年4月30日23時49分受付分までとなります。
- 定期預金の詳しい説明書は、営業店窓口または当金庫ホームページにございます。

ろうきんダイレクトの
詳細・お申込みは
こちら!



〈静岡ろうきん〉なら、他行ATM利用の際に掛かったお引き出し手数料を即時に全額お戻しします。



お気軽にお問合せください!

静岡ろうきん
お客様サービスセンター

フリーダイヤル 平日9:00～18:00
0120-609-123
■音声ガイダンス番号「3」を選択ください



静岡県生活協同組合連合会の活動をお知らせします

9.23 焼津行動に参加しました

1954年3月1日に南太平洋ビキニ環礁で行われた水爆実験による被ばくで亡くなった第五福竜丸無線長の久保山愛吉さんの70回目の命日にあたる9月23日(月)、焼津駅から浜目の弘徳院まで墓参行進と墓前の誓いのつどいが行われ140名が参加しました。静岡県生協連からは5名が参加。会員生協ではユーコープと浜北医療生協が参加しました。午後の「焼津のつどい」は約110名が参加しました。来年の3・1ビキニデーに向けて元気をもらえる集会となりました。



第46回東海北陸生協行政合同会議開催



10月11日(金)ALWFロッキー会館にて行われた東海北陸生協行政合同会議では、静岡県生協連が当番生協を担い、愛知県・三重県・岐阜県・富山県・石川県・静岡県から生協役員・行政担当者合計61名が参加しました。

特別講演Ⅰでは石川県生協連とコープいしかわの能登半島地震の復興支援の取り組みの報告がありました。地震で職員を失う、組合員がお子さんを亡くされるというリアルな話とともに、仮設住宅で暮らしている高齢者が「生協があるから買い

物にも困らない」というエピソードを紹介され、そのほかにも発災時に役立つ経験が多く語られました。

特別講演Ⅱでは、今年設立10周年を迎えたフードバンクふじのくに日詰理事長の「フードバンクふじのくに10年の歩み」について講演をいただきました。海外のフードバンクの事例にも触れ、わかりやすいお話でした。

夏季フードドライブ仕分け作業

8月に県内340カ所で行われた夏季フードドライブで集まった食品は約9.1トンとなりました。(この間の米不足で前年度比35%減)。9月12日(木)～9月17日(火)の仕分け作業では、のべ198名が参加し、静岡県生協連および会員生協からは36名の参加がありました。



ALWFゼミ

マネージャー、リーダー、ステップアップの3コースを開催しました。

福祉基金協会では、2024年11月にALWFゼミ3コースを開催しました。
(11/30 マネージャーコース・11/14 ステップアップコース・11/8 リーダーコース)

1. ゼミ・マネージャーコース

福祉事業団体の幹部役職員を対象に下記内容で講演を行いました。

- 講演テーマ：「ウェルビーイングな組織づくり～働く人と社会を幸せにする働き方とは!?～」
- 講師：講師：前野 隆司氏（武蔵野大学ウェルビーイング学部長・教授、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授）

「ウェルビーイング」や「幸福学」研究の第一人者である前野氏より、幸福度とパフォーマンスの関係性など、科学的な根拠も含めご講演いただきました。金・モノ・社会的な地位など、他人と比べられるものから得られる幸せは長続きせず、社会的・身体的・精神的に良好な状態から生まれる幸せは長続きすること、多様な価値観に合わせ、自分のあり方を柔軟に変えていくこと、自身だけでなく周りの人に対しても「幸せに気を付ける」（幸せな状態かどうか気を配る）ことの大切さをお話いただきました。

参加者は50名でした。

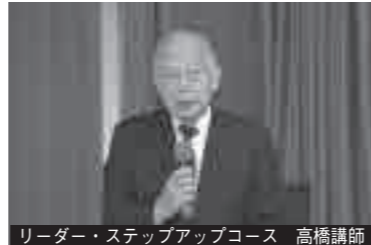


マネージャーコース 前野講師

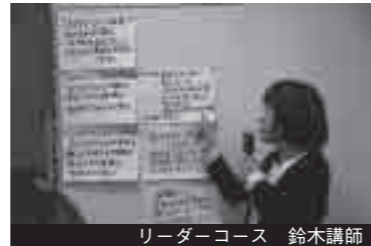
2. ゼミ・リーダーコース

リーダー職員対象の「リーダーコース」を開催しました。

- 「競争か連帯か ～労働者自主福祉運動の理念と歴史～」
 - 講師：労働者福祉中央協議会講師団 高橋 均 氏
 - 「労働組合と福祉事業団体～事業団体のリーダー職員に期待するもの～」
 - 講師：「静岡労金会員研修講師団」
明電舎労働組合沼津支部 執行委員長 杉本 敏彦 氏
 - ファシリテーション講座～「みんなのやる気を引き出す話し合い」のための基礎と実践を学ぶ～
 - 講師：NPO 法人日本ファシリテーション協会フェロー 鈴木まり子氏
- 会議、打ち合わせ、ワークショップ等の場面において、参加者主体で、円滑かつ効果的に話し合いを促進し、その目的を達成するためのスキルとマインドを学びました。会議に出席する際の意識が変わったなど、日々の業務等でファシリテーションを活用出来るきっかけが掴めたようです。参加者は28名でした。



リーダー・ステップアップコース 高橋講師



リーダーコース 鈴木講師

3. ゼミ・ステップアップコース

入職2～5年生を対象とした「ステップアップコース」を開催しました。

- 「競争か連帯か ～労働者自主福祉運動の理念と歴史～」
 - 講師：労働者福祉中央協議会講師団 高橋 均 氏
- 「労働組合と福祉事業団体～若手職員に期待するもの～」
 - 講師：「静岡労金会員研修講師団」ソミック石川労働組合 執行委員長 内藤 武史 氏
- プレゼンテーションとグループワーク

「協同化推進に向けた理念とスピリットの再設定」と題し、福祉事業団体からのプレゼンとグループワークを行いました。お互いの団体を知り、相互に利用することの意義を職場にどう広げるのか、それぞれの団体をなぜ利用するのかグループで話し合い、実践していくことを認めました。参加者は22名でした。



ステップアップコースグループワーク



ステップアップコースグループワーク

●「ALWF(アルーフ)ロッキーセンター」のご利用をお待ちしております!!

会議室の利用方法や料金等のお問い合わせ、お申し込み等は下記で承ります。

■問合せ先
公益財団法人 静岡県労働者福祉基金協会
ALWFロッキーセンター
〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1 静岡県労働者総合会館3階
TEL 054-273-3000 FAX 054-272-7326




2/15 静岡 難病当事者が社会を動かす～映画「いまダン」を創ったパーキンソン病当事者たち～
古新 舜さん 映画監督・脚本家

パーキンソン病がテーマの「いまダンスをするのは誰だ?」。病気への理解と映画に込めた思いを伝えます。

- 日時 2/15(土) 13:30～15:20
- 会場 ALWF ロッキーセンター (静岡県労働者総合会館3階)
- 募集 80名 ●参加費 無料

ライフサポートセンターしずおか中部事務所
TEL 054-270-3963 FAX 054-272-0014




2/22 富士 今日から使える!薬とサブリの豆知識
佐田 建さん 薬局薬剤師

薬やサプリメントの“知っておくと役立つ知識”についてお伝えします。

- 日時 2/22(土) 10:00～11:30
- 会場 ロゼシアター 第一会議室
- 募集 50名 ●参加費 無料
- 受付開始 1/15～

ライフサポートセンターしずおか東部事務所
TEL 055-929-9820 FAX 055-929-9825



3/1 浜松 暮らしに役立つ「声」の活用術
上藤 美紀代さん ヴォイスセラピー実践研究科 元SBSアナウンサー

声を出しやすくするための呼吸法や発声法、詩の音読や歌唱などを行います。

- 日時 3/1(土) 10:00～11:30
- 会場 浜松労政会館 第一会議室
- 募集 50名 ●参加費 無料

ライフサポートセンターしずおか西部事務所
TEL 053-466-6307 FAX 053-466-6273



3/8 島田 睡眠と健康
新島 邦行さん 中東遠総合医療センター 睡眠医療センター診療部長

睡眠の基礎知識や健康との関係、睡眠障害について話します。

- 日時 3/8(土) 10:00～11:30
- 会場 プラザおおるい 大会議室
- 募集 50名 ●参加費 無料

ライフサポートセンターしずおか中部事務所
TEL 054-270-3963 FAX 054-272-0014



4/19 静岡 テレビ寺子屋公開録画
立川 談慶さん 落語家

ゲスト講師に立川談慶さんを迎え、30分番組を2本収録します。
(テーマは調整中)

- 日時 4/19(土) 13:15～15:15
- 会場 あざれあ 大ホール
- 募集 200名 ●参加費 無料

ライフサポートセンターしずおか中部事務所
TEL 054-270-3963 FAX 054-272-0014



- お申込は、QR、ホームページ、電話、FAXで、日程・講座名・お名前(フリガナ)・電話番号・居住地(市町名)・年齢(〇〇歳代)をお知らせ下さい。
- 受付は先着順とし、募集に達し次第終了いたします。
- 取得した個人情報、本講座の運営にのみ使用いたします。
- 災害その他やむを得ない事情により、中止とさせていただきます場合があります。予めご了承下さい。
- お電話での申込・問合せは、平日9時～17時で承ります。

暮らしなんでも相談・ロッキーカレッジの情報はこちら。

ライフサポートセンターしずおか 検索



日常生活で起こるトラブルや悩みごと等のご相談に応じます。お気軽にご利用下さい。

- ★暮らし何でも相談
消費生活、家庭、労働、子育て、介護、年金、住まい、多重債務、融資だけでなく、生きがい、生活設計、ボランティアなど、充実して暮らすための相談なども結構です。
- ★豊富な相談協力ネットワークにより、適切な専門機関をご紹介します。
(弁護士、司法書士、行政機関、社会福祉協議会、金融機関、NPO等)
- ★相談は無料

相談ダイヤル
東部：055-922-3715 岳南：0545-51-3715
中部：054-273-3715 しだはいばら：054-646-6055
西部：053-461-3715 中東遠：0538-33-3715
相談時間 / 平日9:00～17:00



©'24 SANRIO CO., LTD. 著作 (株)サンリオ

静岡ユニオントラベル 特別前売eチケット販売のお知らせ

スマートフォン上で発券から入場まで可能な、
お得で便利なeパスポートです。

対象期間 2025年 **1/18** (土) ~ **3/31** (月) まで有効

※休館日 不定休
詳しくはサンリオピューロランドのHPをご覧ください

日付指定券の販売です。

《eパスポートのメリット》

①来場予約がセットになったパスポートチケット！
日付指定券での販売なので、eパスポート購入時に
来場予約もセットで完了いたします。
購入以外の手続きの必要がありません。
ご購入前日の23:59までは、マイページよりキャンセルも可能です。
※チケット窓口でのキャンセル・変更はできません。
※コンビニ決済の場合は、お支払後のキャンセルはできません。

②スマートフォンひとつで、直接入場！
ご来場当日は入場口で「パスポートチケット」をご提示で、
スマートフォンひとつでスムーズにご入場いただけます。
引換等の必要はありません。

購入はこちらの専用ページへ！ ↓

購入には「Sanrio+」への会員登録が必要です。
会員登録完了後、
再度購入ページへアクセスしてください。



このQRコードの専用ページからのみ購入可能です！

<https://www.puroland.jp/eticket/campaign/?cpid=2763104&cpcd=shizuoka-u>

デイパスポート
(入場+フリーアトラクション)
ご来場日によって価格が異なります
大人(18才~64才) ¥3,900~¥5,900
小人(3才~17才・高校生) ¥2,800~¥4,800
シニア(65才~) ¥2,800~¥4,800



限定特別価格
ご来場当日の当日券価格より

大人
小人
シニア
¥1,000引き

掛川花鳥園 前売券特別販売のご案内

販売期間 2025年1月8日(水)~6月30日(月)

● 大人(中学生以上)	通常1,800円▶	1,600円	えさ券 (100円) 1枚付
● 小学生	通常900円▶	800円	
● 幼児		無料	

*前売券の有効期限:2025年8月31日

営業時間 9:00~16:30 (最終入園16:00) 休園日 第2・第4木曜日 (※日・祭日・お盆・GW)

チケット販売希望の場合は、静岡ユニオントラベルへご相談ください。
●お問合せ:TEL.054-203-6877 ●お申込み:FAX.054-203-6878
請求書・前売券を同封して組合事務所にお送りいたします。
お申込みは、10枚以上でお願いいたします。(送料は無料です)

掛川花鳥園
〒436-0024 静岡県掛川市南西橋1517
TEL.0537-62-6363
URL:<https://k-hana-tori.com>

組合名	担当者名
組合住所	
電話	チケット枚数
FAX	大人(中学生以上) 枚
	小学生 枚

誰でも気軽に参加! 第20回 チャレンジ川柳

「ろうきんグリーン友の会県連絡会」・「静岡県退職者福祉協議会」共催、
【ライフサポートセンター友の会】協賛で、川柳の募集を行います。

募集期間 2025年 1月14日(火)~2月14日(金)

応募規定 (ろうきん)や(こくみん共済 coop)にお取引のある方であれば、
どなたでも参加できます。ただし、お一人様一首、未発表のものに限ります。

応募方法 I. 静岡県労働金庫本支店に備え付けの応募用紙にて応募箱に投函

II. 県労福協ホームページ応募フォーム(右記QR)より応募

件名:「労福協だより」への投稿を選択

メッセージ欄へ:所属労組名と川柳応募作品を記載のうえご応募下さい



賞と賞品 最優秀賞 1点 1万円相当の商品券
優秀賞 5点 5千円相当の商品券
入選 数点 3千円相当の商品券
佳作 数点 千円相当の商品券

**チャレンジ川柳の募集で~す
ユーモアに風刺をかかせ、
そしてホロリ そんな作品募集中!**

★応募作品は、外部の有識者による審査会にて、厳正に審査致します。

★入賞作品の著作権は「ろうきんグリーン友の会県連絡会」「静岡県退職者福祉協議会」に帰属するものとします。

★入賞作品ならびに入賞者は、ライフサポートセンター友の会ホームページにて4月中旬頃に公表します。

★最優秀賞ならびに優秀賞は、表彰式を行います。入選、佳作者は賞品の発送をもって表彰に代えさせていただきます。

★応募者の個人情報、入賞者への賞品の発送及び本件に関する諸連絡にのみ使用させていただきます。

お問合せ先 ろうきんグリーン友の会県連絡会事務局・静岡県退職者福祉協議会事務局 ☎054-275-1388

協 賛 ライフサポートセンター友の会

後 援 静岡県労働者福祉協議会・静岡県労働金庫・こくみん共済 coop静岡推進本部



新年
川柳のお題は
「縁(えん)」

「縁起が良い」「何かの縁」、または
「縁」を感じた出来事...など

磐田地区 退職者福祉共済会 北陸応援 一泊旅行 開催報告

コロナ禍で4年間中止した一泊旅行を昨年に続き10月29・30日で今年も実施しました。今年は北陸応援ツアーと銘打って福井県、石川県に会員、一般参加者29名で行って来ました。天候は秋晴れとはならず曇って時折雨の降るあいにくの空模様でしたが、風もなく寒ささほど感じられない2日間でした。

1日目の昼食は福井県鯖江市の『聴琴亭』、総けやき造りの歴史情緒あふれる店内での十割蕎麦は格別でした。昼食後、春に福井県敦賀まで延伸した北陸新幹線『越前たけふ駅』を見学。その後、越前たけふ駅から15分ほどのところにある『紫ゆかりの館』へ行きました。大河ドラマ「光る君へ」の主人公紫式部と越前国府資料館で、はるか平安時代にタイムスリップした感は、ドラマを思い出しながらの一時となりました。泊りは片山津温泉、久しぶりの温泉ホテルで大きな湯船に浸かって疲れを取り、宴会では久しぶりにゆっくり話ができただけ多く、存分に料理、お酒を楽しむことができました。

2日目は金沢市内観光、世界で最も美しい駅に認定された金沢駅東口鼓門、石畳に紅格子の江戸時代の街並みを残したひがし茶屋街、金沢の台所近江町市場、日本三名園の兼六園と慌ただしい散策となりました。

2日間を通して高齢の皆さんには少しハードな日程でしたが、自分のペースを守り体調不良者もなく心に残る旅行の一つになったのではないかと思います。来年も元気な顔で再会できることを楽しみにしています。

運動継承

シリーズ

不易流行

不易流行とは…変わらないもの(不易)と変わるもの(流行)のバランスを重視する考え方です。変わらない価値を追求し、時代・情勢に柔軟に対応していくことです。



ヒラノ テツジ 平野 哲司 氏

日産自動車労働組合本部副委員長、地区・地域労協役員を務め、連合静岡会長を歴任。2007年度静岡県労協会長となる。これまで任意団体であった静岡県労協を2010年10月に法人格「一般社団法人」認可取得を受け、初代理事長となる。2012年に退任。
趣味でバラ栽培をされており、ご自宅では約100鉢のバラを育てたことがあり、県内外のバラ園、植物園にも足を運ばれることも多くあるようです。ちなみにバラの花言葉は色・本数などに異なりますが一般的には「情熱」「愛」「愛情」「幸福」などと言われています。

前号では労協の専従役員になる以前の労働組合での活動を中心にご紹介をしました。今回は、労協の専従役員（会長・理事長）として在任中の経験談をご紹介します。

就任時の情勢

新たな組織の立ち上げ・新たなネットワークのつながりなど現在にも継続している活動の起点となる時期でもありました。

ライフサポートセンターしずおかの設立

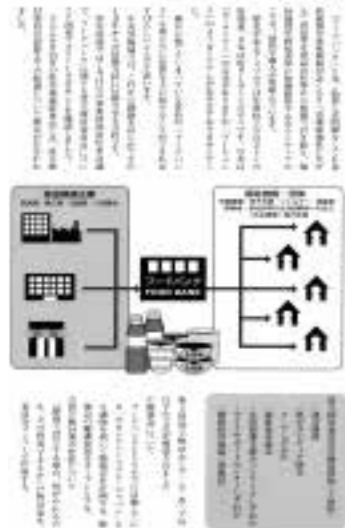
少子高齢化や社会構造の急激な変化の中、安心して暮らせる社会づくりを目指し、勤労者とその家族をはじめ広く市民を対象にした暮らし全般にわたる相談活動、さらには地域での生きがい作りを支援する活動を行う為、「静岡県労働者福祉協議会」「連合静岡」「静岡県労働金庫」「全労済静岡県本部（現こくみん共済coop静岡推進本部）」の4団体が主体となり設立されました。

NPO法人L.W.サポート設立に協力

静岡県経営者協会、連合静岡、NPO法人地域活性化支援センター、静岡県労協で、ワークライフバランスへの取組みを通じた少子高齢化対策への貢献、労使協働による円滑な活動を目的にL.W.サポートは設立されました。静岡県労協はL.W.サポートが発行する「少子化対策ならびにワークライフバランスへの取組み」を目的に発行される「L.W.マガジン」に協力し、現在も年4回発行し、労協だより同様多くの方々に購読いただいています。



“フードバンク”ってなに?



その他、2014年にスタートする「フードバンク設立検討委員会学習会」を実施しました。

当時の活動の想い

労協の会員団体である労働組合の組合員だけでなく、職場に労働組合が無い、いわゆる「未組織労働者」や正規社員・職員として勤務されていない「非正規採用」の人たちとご家族を含めた安心して、健康的な生活が送れる環境づくりを願い、新たな活動と組織設立に取り組みました。

次号は法人化以降の活動や東日本大震災の支援活動、本年も国連で決議された「国際協同組合年」の活動などを振り返った活動を掲載する予定です。

(取材・編集：県労協 畑 秀暢)

人物登場

地区労協事務局長のリレートーク No.55

サノ マサノリ 佐野 正典

磐田地区労協 事務局長
磐田市役所職員組合 副執行委員長



- ①趣味:ゲーム、釣り、ゴルフ、ドライブ
- ②モットー:やれるだけやってダメなら辞める
- ③最近感動したこと:こどもの話す内容が日に日に増えてくること
- ④最近失敗したこと:重いものを変な体勢で拾ってしまいぎっくり腰

こんにちは。

磐田地区労協の事務局長を務めております、磐田市職員組合副執行委員長の佐野と申します。

コロナ禍が落ち着き、日本全体が少しずつ以前の日常を取り戻している今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

私事ではございますが、コロナ禍のさなかに「結婚」や「第一子の誕生」という大きな人生の節目を迎えました。また、物価の上昇を実感しつつも、ろうきんさんの温かいサポートのおかげで、新しい家に引っ越すことができました。こうした経験を通じて、周りの支えのありがたさを改めて感じています。

さて、ここでは磐田地区労協の活動内容と、私が所属している単組の近況について二つほどお話しさせていただきます。

まず一つ目は、磐田地区労協の活動内容です。私たちは、「地域と共に歩む」という思いを大切にしながら、さまざまな取り組みを行っています。例えば、駅周辺の清掃や美化活動に取り組むほか、子どもたちが安心して過ごせる場所づくりに力を入れているこども食堂への支援を行っています。また、昨年立ち上がった磐田市初の労働者協同組合「いわたツナガル居場所ネットワーク」の活動を応援するなど、地域全体のつながりを深めるための支援にも取り組んでいます。



さらに、子どもたちに「食」の大切さを伝える活動として、「ドリームじゃがほ」という食育活動も行っ

ています。この活動では、子どもたちがじゃがいもの植え付けから収穫までを体験し、食べ物がどのように育つのかを学ぶ機会を提供しています。土に触れながら作物が成長していく様子を間近で見ること、食べ物への感謝や自然とのつながりを感じてもらえるよう工夫しています。こうした体験を通じて、子どもたちだけでなく、地域全体で「食」の大切さを考えるきっかけを作れたらと思っています。

次に、私が所属する単組の近況についてです。私たちの単組では、執行委員の任期を2年とし、定期的に委員が交代する仕組みを採用しています。この体制により、新しい視点や考え方を取り入れながら活動を進めています。また、近年では若い世代の組合員が積極的に活動に参加する機会が増えてきており、次世代の組合運営への期待も膨らんでいます。一方で、社会全体の変化に伴い、組合活動への理解を得ることが難しい場面も増えてきました。こうした課題に対して、私たちはどのように取り組むべきか日々模索しながら、組合員の皆さんが「自分ごと」として活動に関わりやすい環境づくりに努めています。

最近では、社会全体で人と人とのつながりが薄くなりがちの中で、地域社会や組織の中での交流や情報交換の場が減っていると感じることも多いです。こうした背景もあって、私は「人と人をつなぐ」ことを活動の中心に据え、少しでも地域や社会がより温かい場所になるよう活動しています。

これからも磐田地区労協は、地域の皆様と一緒に、暮らしやすい社会づくりに向けて進んでいきたいと思っています。どうぞ引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



裾野地区労福協

「裾野市クリーンキャンペーン」を実施



裾野地区労福協では、11月9日(土)に『裾野市クリーンキャンペーン』を市内全域で実施しました。当地区は、クリーンキャンペーンを毎年実施しており、市内美化活動を通じ、「自分達が居住・勤務する裾野市をきれいにしよう!」をスローガンに、地域貢献活動の一環として長年取り組んでいます。今回は、連合静岡沼津三田地域協議会の『列島クリーンキャンペーン』と共催をいたしました。

当地区では10月に『パークゴルフ大会』を予定していましたが、雨天により中止。今回のクリーンキャンペーンも開催1週間前には雨予報となっていました。事務局の中止回避の強い念と日ごろの行いの良さが功を奏し、雨予報が徐々に曇りそして晴れ予報となり開催にこぎつけました。

当日は、約300名と多くの方に参加いただき秋晴れの下、午前9:00から各会員が一堂に担当するエリアを徒歩により、道路沿いなどに捨てられた様々なゴミを拾い集め、裾野市で用意していただいた集積所に持ち込みました。2時間の清掃活動でしたが、参加者も心地よい汗をかきながら清々しい時間を過ごすことが出来ました。

【収集したゴミは、可燃ゴミ90kg、不燃ゴミ50kg、合計140kg】

午前11:00には参加者が旧市営プール跡地に集まり、閉会式を行いました。

閉会式には、村田市長も駆け付けていただき、休日返上で市内の美化活動に取り組んだ参加者に感謝の意が伝えられました。

参加された皆様、大変お疲れ様でした。また、ゴミ類を分別しごみ収集車に載せ換え・搬出までお手伝いいただいた裾野市役所生活環境課の方にも感謝申し上げます。

次回開催も、裾野市美化のため多くの方に参加いただけるよう皆さま宜しくお願いします。



志太榛原地域労福協

「フードバンク仕分けボランティア」に参加

9月13日(金)、志太榛原地域労福協の活動として、フードバンク仕分けボランティアに参加してきました。

当日は、志高島田榛北地区の榎熊会長、志太地区の中田事務局長、榛南地区の永井会長、森田事務局長の精鋭4人が汗を流しました。私たち労福協の他にも、こくみん共済coop、民間のボランティア団体、個人のボランティアの方が参加されており、約20名で作業を行いました。

冒頭のミーティングの際、フードバンクの方より、「物価高騰の影響か、寄付される食品の量が大幅に減ってきている」との説明を受けましたが、作業会場に案内された時に目にしたダンボールの山は、シロウト目には十分高いものに見えました。



作業内容は、ダンボールに詰められた食材を種類ごと(主食・副食・お菓子・調味料等)、賞味期限ごとに詰め替えるというものでしたが、参加者同士声をかけあい、力を出し合い、何とか予定していた時間内に終えることができました。

今回のボランティアを通じて、寄付した後、食品がどのように流れていくのか、一端を知ることができましたので、次回以降のフードドライブキャンペーンの際は、仕分けする方に迷惑をかけないように、寄付品の選定をしていきます!

※箱のやぶれやつぶれがあると、仕分けをしていても気が減入ります、...



「幸せを支え合う社会」の実現のために福祉基金協会ではNPO団体との新たな活動を模索しています。労福協会員の皆様にNPO組織をより身近に感じていただくために、中間支援団体の紹介に基づいてNPO団体の活動を労福協だよりに掲載しています。

富士市被災者支援ネットワーク会議のご紹介

静岡県また富士市では災害が多発しています。身近な地域で災害が起こるたび、富士市社会福祉協議会には、市内のボランティア、市民活動団体、NPO、企業のみなさんから「被災地のために力になりたい」という心強いお声を寄せていただいています。

私はその声を聴く中で、富士市に「災害時何かしたい」「被災者の力になりたい」と思ってくださいの方々がたくさんいることを知りました。そして、富士市の災害に備え、みなさんとつながりたい、みなさんとつながる仕組みをつくりたいと思いました。

令和6年1月「富士市被災者支援ネットワーク会議」を初開催。募集開始からわずか3週間で120名



を超えました。参加者の属性は、町内会、民生委員、自主防災会、子育て支援団体、障がい者の親の会、動物愛護団体、災害ボランティア、弁護士、企業、市役所など多様な方々。被災地からの生の声を聴く中で、講師からこんな問いかけがありました。

「みなさんのつながりは無理が言えますか?」「みなさんのつながりは、いざという時に動きますか?」
私たちは、我に返りました。

「つながる」から、「ちょっと無理が言える関係」へ。
災害に備えた平時のつながる仕組み「富士市版被災者支援ネットワーク会議」を市民の皆さんとともに育てていきたいと思えます。

支援者の限界を支援の限界にしないために。
富士市社会福祉協議会 ボランティアセンター 加藤慎也

地域・地区労福協の活動予定

月	日	曜日	開催時間	催事(イベント)	会場(場所)	参加資格・参加費など	主催	備考
1月	15	水	18:20~	小笠南地区労福協 親睦ボウリング大会	浜岡グランドボウル	地区労福協会員 1チーム5,000円	小笠南地区労福協	お問合せ先:小笠南地区労福協 ☎0537-28-9566(火・水・木9時30分~14時)
	15	水	受付 17:45	チャリティ親睦ボウリング大会	プラザボウルアピア	地区労福協会員 1チーム4,000円	静岡地区労福協	お問合せ先:静岡地区労福協 ☎054-269-4628(月・水・木9時~13時)
	20	月	18:30	浜松市労福協 生活支援セミナー	浜松労政会館	労福協会員対象 無料	浜松市労福協	
	31	金	18:30	新春落語	プラザおおるい大ホール	入場無料	島田榛北地区労福協 島田榛北勤労者共済会	入場整理券が必要です。
2月	1~28			生活支援カンパ取組み		浜松市労福協 会員対象	浜松市労福協	文具:児童養護施設へ寄贈/食品:フードバンクへ寄贈
	1	土	受付 9:00~9:40	いちご狩りツアー	いちご狩りパーク&いちごカフェ久能屋	中学生以上1,000円 2歳~小学生500円	静岡地区労福協	参加者は静岡地区労福協会員および会員の家族であること お問合せ先:静岡地区労福協 ☎054-269-4628 月・水・木9時~13時
	3	月	18:00	勤労者スキルアップセミナー	三島商工会議所 4階大会議室	無料・会員のみ	三島地区労福協	お問合せ先:三島地区労福協 ☎055-955-7670 月・水・金10~14時
	4	火	18:00	三島地区労福協長泉支部 ボウリング大会	ジョイランドボウル三島	参加費あり 会員のみ	三島地区労福協 長泉支部	お問合せ先:三島地区労福協長泉支部 ☎055-955-7670 月・水・金10~14時
	20	木	18:15	トップセミナー	袋井西コミュニティセンター	会員のみ 無料	袋井地区労福協	テーマ「袋井の歴史」(仮) お問合せ先:袋井地区労福協 0538-45-1221 月・火・木9時~13時

(一財)静岡県年金福祉協会主催 2024年度市町年金セミナー開催スケジュール

開催日	開催場所	共催・協賛団体
2025年 1月19日(日)	藤枝市 BIVIキャンセナルーム	【共催】藤枝市【協賛】(一財)藤枝市勤労者福祉サービスセンター「サポートふじえだ」
2025年 3月2日(日)	三島市 市民文化会館	【共催】三島市【協賛】三島市勤労者福祉サービスセンター
2025年 3月16日(日)	富士市 ロゼシアター	【共催】富士市【協賛】(一財)富士市勤労者福祉サービスセンター「ふくりこFuji」

◎参加費・無料 ◎開催時間・各会場、午前10時~12時
◎申込先・(一財)静岡県年金福祉協会 TEL 054(251)2767

※開催予定は、会場の都合等に変更になる場合があります。
会場毎、定員になり次第、受付を終了します。

読者のページ

- フードバンクふじのくに活動報告について近年の物価高騰により寄贈量の低下その中でもお米の寄贈量が減っている事をニュースでも見ました。恥ずかしながら、今までフードバンクへの協力をしたことがなかったので、できる範囲のことで参加してみたいと思っています。 裾野市 松本様
- 能登半島地震について、穴水町で復旧支援をして下さっている静岡県の方々に頭が下がります。現地へは行けませんが、義援金で応援させていただきます。長期的な支援で少しでも震災前の生活を取り戻してもらいたいです。 富士市 倉島様
- 『ヒロシマ平和の旅2024』子どもが小学生の時にも広島ツアーの募集があったことを思い出しました。多忙のため参加はできませんでしたが、一度広島ドームを見たり旅をしたいと思います。『ロッキー奨学金授与式』2012年に始まりもう12年も立つんですね。年々参加者が増え嬉しい限りです。もっともっと沢山の皆さまに知っていただき利用していただきたいと思います。 富士宮市 渡邊様
- フードバンクふじのくに10周年おめでとうございます！運営する方々のご苦労のお陰で助かる人達が多いかと思えます。出来る範囲で協力させていただこうと思えました。 静岡市 伊藤様
- ポッチャ交流会、老若男女が、参加されてて、いいスポーツですね。ポッチャが広がるといいと思えました。 袋井市 山下様

労福協のホームページ
 *クイズの応募やご意見等の投稿ができます
<https://shizuoka-rofukukyo.jp>
 検索サイトはこちら
静岡県労福協 検索

労福協のブログ *営業日は毎日アップしています。検索サイトはこちら
こちら黒金町 検索
 Present あなたも労福協だよりにご意見、ご質問をお寄せください。掲載させていただいた方には粗品をプレゼント!

あなたも QUO カードをゲットしよう!
 ホームページからの応募も可能です

- 1 能登半島を応援するポーズは?**
 A: 右手の親指を曲げる / B: 右手の人指指を曲げる
 C: 右手の小指を曲げる
- 2 物登場で紹介しました佐野事務局長が所属する磐田地区労福協の子どもたちに「食」の大切さを伝える活動は?**
 A: ドリームジャンボ / B: ドリームじゃがぼ / C: ドリームカムトゥルー
- 3 静岡ユニオントラベルが前売券の特別販売する掛川花鳥園にいる珍しい鳥「ハシビロコウ」の名前は?**
 A: ふたば / B: みつば / C: よつば

応募総数53通の内、正解者の中から抽選した結果下記の方が当選されました。おめでとうございます。

クイズ 前回の答え

- (1) B: はまこら
- (2) B: 市って委員会
- (3) B: ポッチャ

当選者

- 富士市 垣野様
- 静岡市 山下様
- 藤枝市 浅野様
- 磐田市 大畑様
- 浜松市 小野様

答えをA・B・Cの中から選んでいただき、ハガキ・FAX・E-mailの何れかでご回答ください。正解者の中から、抽選で5名様にQUOカードを差し上げます。また、ご意見・ご感想等をお寄せいただき、掲載させていただいた方にもQUOカードをプレゼントします。

■締 切 日 2025年2月14日(金)まで [消印有効]
 ■記載項目 ①お名前 ②電話番号 ③郵便番号と住所
 ④クイズの答え ⑤メッセージ

応募先 〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1
 「県労福協だより編集係」FAX 054-273-3110

クイズの答えはメッセージをお願いします。
 応募する をクリック
 E-mailは労福協ホームページの「応募する」をご利用ください。

伊東熱海地区労福協事務所の紹介

・住所: 伊東市松川町5-13 内山ビル202
 ・電話: 0557-36-2655 FAX: 0557-36-2656
 ・所在地案内 伊東駅より商店街を通り徒歩約10分 伊東支店隣の内山ビル2階(駐車場無)
 ・事務所の開いている曜日
 月・火・金曜日(来所の際は事前にご連絡ください)
 時間: 9:30~14:30
 事務所は広く、事務スペースと会議スペースがあります。また大きな窓からは豊かな日射しが入りとても明るいです。



ユニオントラベルHP案内

①宿泊予約サイトへ【STAYNAVI Local】(宿泊の比較もできます)・【ANAダイナミックパッケージ】

②損害保険申込サイトへ

③各種ギフトカード(VJAギフトカード・UCギフトカード・QUOカード・ジェフグルメカード)紹介・申込みサイトへ

④お得意なお弁当紹介・申込みサイトへ

⑤カタログギフトサイトへ

株式会社 静岡ユニオントラベル ☎054-203-6877
 「勤労者の余暇活動を豊かに」と誕生した旅行会社。各種ギフト券の販売、損害保険も取り扱っています。

インターネットローン仮申込み

あなたの「したい」を便利なPC・スマホ・タブレットから送信ください

「ローン仮審査申込み」用入力フォームへ スマホでアクセス!

PC (静岡ろうきん)ホームページのトップページまたは商品ページの「ローン仮審査申込み」より入力フォームへ
<https://shizuoka.rokin.or.jp/kariru/entry/>

静岡県内にお住まいまたはお勤めの方で、給与収入のある方ならどなたでもお申込みいただけます。
 ※原則として、同一勤続先で1年以上勤続し、前年税込年収が150万円以上ある方、かつ18歳以上で最終ご返済時の年齢が満75歳未満の方が、審査の対象となります。
 ※雇用期間の定めのある方、パート勤務の方も申込みいただけます。

【その他ご注意事項】●新築ローン(自動車ローン・教育ローン・旅行・レジャー・その他)は即申込み受付日の翌営業日から3営業日以内を超過し、有担保住宅ローン(住宅ローン・住宅ローンの借換え)は即申込み受付日の翌営業日から7営業日以内を超過し、審査結果をご連絡いたします。●返済の滞り、貸付条件によりお書きの借りにそえない場合もございます。●即申込み承認後は、店舗等での申込み手続きが必要となります。

いつでもあなたの目線で 静岡ろうきん 0120-609-123

【ろうきん】は地域のために活動する団体へ皆様のご利用に応じた寄付を行っています。

おかげさまで70周年

こくみん共済 coop

18248022

新住まいる共済

火災共済・自然災害共済

基本保障付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済



こくみん共済 coop
おはなせライフガー
ベントくん

さまざまな災害に向き合ってきた「住まいる共済」が、さらに進化

1954年12月、大阪の地で火災共済がスタート。

ひとたび火災が発生すると生活再建が困難だった時代、働く仲間が掛金を出し合ってたすけがありました。

それから70年、さまざまな災害と向き合いながら、

住宅と家財を守る保障「住まいる共済」としてみんなの暮らしを支えています。

今、大地震の発生や風水害の激甚化などによって私たちの暮らしは脅かされています。

共済を通じて、時代の不安を安心に変えていくために、

2024年、新「住まいる共済」としてさらに進化しました。

自然災害への
しっかりとした
備えが
大切です！

「住まいる共済」は、火災・台風・降雪などから地震まで、
さまざまなリスクから「住宅」と「家財」を守る保障です。

手頃な掛金で 自然災害による被害を保障

戸建ての場合の加入例

月払掛金

2,200円

木造構造・
持ち家

火災などのとき

1,000万円

風水害などのとき

1,000万円

地震などのとき

300万円

●火災共済+自然災害共済（ベーシック）100口加入（住宅50口+家財50口）

※ご契約いただける口数など（保障額・掛金）はご希望に応じて変更できます。ただし、住宅所在地・建物構造区分・坪数・同居家族人数などによって、上限があります。※記載の最高保障額はご加入いただく口数によって変わります。※半損・一部損などの場合の保障額は異なります。

●ここに記載した内容は制度の概要を説明したものであり、詳しい内容については「リーフレット」「ご契約のてびき（契約概要・注意喚起情報）」も必ずご覧ください。

お見積もりは・・・

ご所属の団体に、お住まいの保険
（共済）証書の写しをご提出。

もしくは、以下お問い合わせ先ま
でご連絡ください。

※ご提出いただきました個人情報とは、見積もりの作成・各
種共済・サービスのご案内に利用させていただきます。

お問い合わせ

営業時間：平日9:00-17:00（土・日・祭日 年末年始は除く）

こくみん共済 coop
静岡推進本部

東部支所 TEL 055-923-1755
中部支所 TEL 054-254-3312
西部支所 TEL 053-453-5888

みんなで
被災地応援プロジェクト



詳しくはこちら！

自分への備えが、誰かの支えになる。

「住まいる共済」は、地域社会の安心も高める商品です。

当会では、住まいる共済のお見積もり1件につき100円を被災地で復旧支援活動を行うボランティア（支援）団体に寄付する取り組みを実施しております。

※寄付は、当会が自主的に実施するものであり、お見積もりいただいた方にご負担いただくものではありません。

こくみん共済

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

静岡推進本部（静岡県労働者共済生活協同組合）

労福協だより 2025 新年号

発行日/2025年 1月1日 発行所/(一社)静岡県労働者福祉協議会
発行責任者/畑 秀暢 TEL.054-221-6241 FAX.054-273-3110

検索サイトからご覧いただけます

●Eメール

●インターネットホームページ

ken.rofukukyo@sz6029.or.jp https://Shizuoka-rofukukyo.jp/

静岡県労福協

検索